紡唄　一つむぎうた一

本調子

| | | |

紡唄　一つむぎうた一

本調子

	あ	ら	れ		ら	い	え		あ	ら	れ		ら	い	よ		
乙	四	上		工	中	中		乙	四	上		中	合	乙			

	あ	ら	れ		ら	い	や	ー	ー	あ	ら	れ	い	や			
乙	四	上		中	工	七	六	五	工	中	工	上	四	乙			

○

○

一、命は時の中を
　薙がれ凪がれて
　永久の記録を
　二重の螺旋に紡ぎ逝く

私は此の唄を
詠い語りて
刹那の記憶を
人の心に刻み往く

※
al　a　re　la　ye
al　a　re　la　yo
al　a　re　la　ya
al　a　re　ya...
※くり返し

二、いのちはときのなかを
　ながれながれて
　とこしえのきろくを
　ふたえのらせんにつむぎゆく

わたしはこのうたを
うたいかたりて
せつなのきおくを
ひとのこころにきざみゆく

☆
あられ　らいえ
あられ　らいよ
あられ　らいや
あられいや
☆４回くり返し

◇
al　a　re　la　ye
al　a　re　la　yo
al　a　re　la　ya
al　a　re　ya...
◇２回くり返し